



国際ロータリー第2670地区

高松西ロータリークラブ

2025年10月3日 Vol. 9

# よいことの Weekly Report ために 2025-2026



創立 1969年4月14日  
承認 1969年4月23日  
チャーターナイト 1969年11月9日  
発行 I.T.広報委員会

会長：鈴木雅博 / 幹事：堀井実 / 副会長：遠藤直樹 / 会長エレクト：藤田俊和 / 副幹事：岡田和幸 / S.A.A. 松岡寛征

今週のプログラム

第2646回

10月3日

お月見例会

担当者 親睦活動委員会

例会場 夕凧の湯HOTEL 花樹海

先週のプログラム

第2645回

9月19日

新会員卓話・松宮直輝会員

担当者 プログラム委員会

例会場 J.R.ホテルクレメント高松



## 鈴木会長挨拶

・皆さま、こんにちは。  
先の例会では私用で会長幹事ともども欠席して申し訳ございませんでした。  
昨日は大変な雨でしたが皆さまは大丈夫でしたか？  
夕方の通勤途中は香大前はパンパーまで浸かる増水で少し  
あせりました。  
本日は松宮会員の新会員卓話です。  
どんな話が聞けるか非常に楽しみです。  
最後までよろしくお願ひします。

## ニコニコBOX

同級生が手術しまして、上手くいったようです。ウレシ	岩本
遅刻・早退	3件
合計4件	
本日の合計	4,500円
2025-2026年度累計	197,000円

## マイクアップ

9月6日 俱楽部活性化セミナー	鈴木 朝倉
9月9日 高松中央RC	木内
6月16日 高松東RC	木内 有友 朝倉
9月18日 高松RC	有友

## 堀井幹事報告

回覧 ・矢島ロータリーからの今年度の活動計画書と前年度の活動報告書  
・10月13日にアイパル香川で開催される「かがわ国際フェスタ」のパンフレット

報告 ・高松国際ピアノコンクールへの当ロータリーからの寄付の御札が届きました

## 出席報告

出席委員長：大西一正

会員数 / 44名	出席規準数 / 42名
出席者数 / 26名	欠席者数 / 16名
出席率 / 61.90%	ビジター / 0名
最終出席率 / 8月22日 59.52%	→ 69.05%

## 10月3日 今日は何の日

## 今日生まれの有名人

石炭の日/国民栄誉賞の日 1990年 東西ドイツ再統一 2018年 はやぶさ2がリュウグウに着地成功	1979年 蛭原友里 1969年 石田ゆり子 1959年 田口ランディ	1958年 石川優子 1954年 山口いづみ 1949年 宮川大助
誕生花 「カエデ」花言葉は“大切な思い出・美しい変化・遠慮”		

## 我等の生業

我等の生業さまざまなれど  
集いて図る心は一つ  
求るところは平和親睦  
力るところは向上奉仕  
おおロータリアン 我等の集い

Rotary  
高松西ロータリークラブ

例会場 J.R.ホテルクレメント高松 高松市浜ノ町1番1号

事務局: TEL(087)813-8376 TEL(087)813-8375

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)



## 10月誕生日の樹

6日 泉 谷 正 紀 会員 ヒメリング(姫林檎)

8日 岡 田 和 幸 会員 モッコク(木斛)



記念樹 ー記念日と誕生日365日の+1の樹ー 財団法人経済調査会発行より

## 公共イメージ向上委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申しあげます。題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構ですので投稿していただきます様、宜しくお願ひ申し上げます。

## facebook

facebookでたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。



<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

## 4つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実か どうか
  - 2 みんなに公平か
  - 3 好意と友情を深めるか
  - 4 みんなのためになるか どうか
- of the things we think, say or do
- 1 It is TRUTH ?
  - 2 It is FAIR to all concerned ?
  - 3 Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIP ?
  - 4 Will it BENEFICIAL to concerned ?

「四つのテスト」はシカゴのロータリアン、ハーバートJ. テーラー氏が、1932年に倒産寸前の会社を再建する際、モラル向上の方法として草案したものです。非常に効果的な方法であることが分かったので、国際ロータリーはこれを職業奉仕にふさわしい短い職業論理訓として認めています。

また、ロータリアンでない人達にも分かち合うため「四つのテスト」のポスターや、その由来を書いた小冊子を掲げたり、配布したりしています。顧客、競争業者にも、この「四つのテスト」をすべての取引の指針とするよう勧めています。

「四つのテスト」計画を地元の学校の日常生活や活動の中に導入しているところもあります。

1942年ハーバートJ. テーラー氏は「四つのテスト」を使用する権利をRIに与え、1954年彼がRI会長に就任したとき、この著作権をRIに譲りました。

## ロータリー特別月間（10月）

### 地域社会の経済発展月間

(Community Economic Development Month)

2014年10月RI理事会は、10月を重点分野：「経済と地域社会の発展月間」とした。貧困地域の経済発展を目的とした、起業家、地域社会のリーダー、地元団体を含む地域ネットワークの向上、雇用創出、支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減、経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である。

### ロータリー学友参加推進週間

(Rotary Alumni Reconnect Week)

10月7日を含む1週間（月～日曜日）は、ロータリー学友が地元のロータリークラブと活動したり交流を深めることを強調する週間である。世界ではボランティア活動や特別イベントを企画しているクラブが多くある。

### 米山月間

(Yoneyama Month)

10月の米山月間は、日本独自の特別月間である。クラブはこの月に特に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動をする。そのために米山奨学生や地区役員・委員の卓話を聞き、更に奨学会から提供される資料をもとにクラブフォーラムを開催したりすることが推奨されている。

## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

The Object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service as a basis of worthy enterprise and, in particular, to encourage and foster:

- FIRST: The development of acquaintance as an opportunity for service;
- SECOND: High ethical standards in business and professions; the recognition of the worthiness of all useful occupations; and the dignifying of each Rotarian's occupation as an opportunity to serve society;
- THIRD: The application of the ideal of service in each Rotarian's personal, business, and community life;
- FOURTH: The advancement of international understanding, goodwill, and peace through a world fellowship of business and professional persons united in the ideal of service.

## 次週のプログラム

## 第2647回

10月17日

米山奨学生卓話：チョン・メイラさん

担当者 米山奨学委員会

例会場 J R ホテルクレメント高松

The Rotary Club of Takamatsu West